



くれ

1016 号

2025 年 11 月 4 日

郵政産業労働者ユニオン

呉支部発行



←中国地本HPへ
PC・スマホ等からこの
情報が閲覧可！



メールはこちら→

理不尽の極み



ブラックジャックによろしく 佐藤秀峰

皆さん日々業務お疲れ様です。あれだけ暑かった夏も最近は朝夕めつきり涼しくいや寒いくらいに感じられる様になって来ました。呉郵便局においても特にここ数年大きく職場環境が変化しました。その事について私が疑問に感じた事を聞いてもらいたく思います。

昨年春だったか2階集配営業部フロアのレイアウトが大きく変更となりました。計画のエリアが全面に出てその場所にロッカーが収まり結果一集と二集が横並びとなりました。コピー機が1台減り更衣室へ通じる扉が1カ所閉鎖されました。バラバラだった配置が集約されスッキリしたとも言えますが、直後は動線

が変化しやり難い思いを感じた人も多くいたと思います。何が問題でレイアウト変更に至ったのか、その必要性があったのか、そのままでダメなのか、それによって問題は解消したのか、新たな不具合はないのか？何も言われなかったし、何も無いと言う事は全て上手くいったと好意的に捉えてはいませんが、何のフィードバックもされません。

また、今年の4月に区画変更が行われました。一部のエリアを他の部や班に渡したりもったり、それに伴って班内でもエリアの移動が行われまし

た。人事異動や新入社員

の配属があった班は、少ない人員の中から通区や指導の時間確保に大変苦労された事だったと思います。郵便物是否応なしに新しい区画で上がってくるので、解らぬまま配達するという見切り発車状態。それで誤配しようものなら鬼の首を取ったの如く指導。

今後の予定

- 11月11日(火) 17:00～
第3回呉支部執行委員会
支部事務所
- 11月21日(金) 18:30～
呉支部忘年会
鳥長

正しかった方向に進んでいるのか解らないまままだ会社の体質なのかはたまた呉郵便局だけなのか、何一つ根拠も示さず、確認もせず、思いつきで発言し、その後の進捗状況も何一つ掌握せず、人任せや後回しにしている様にも感じられます。

人的エラーは決して無くならないと言いますが、少しでも減らしていく為に必要なのが現場の社員の集中心力であり、それを持続できるような時間を管理するのが管理者の仕事です。

勿論管理者も人ですのエラーは生じます。その時に間違いを認め、是正する勇気を持つ姿を見せることで、現場の士気が上がると思います。

おかしいと思ったら声を上げていくことが職場環境の向上に繋がります。